

南丹市内のバス交通について

◆八田線（京阪京都交通）

《運行区間》 園部駅西口－八田－亀岡駅

《運行方式》 民間運行：国庫補助路線（南丹市・亀岡市補助）

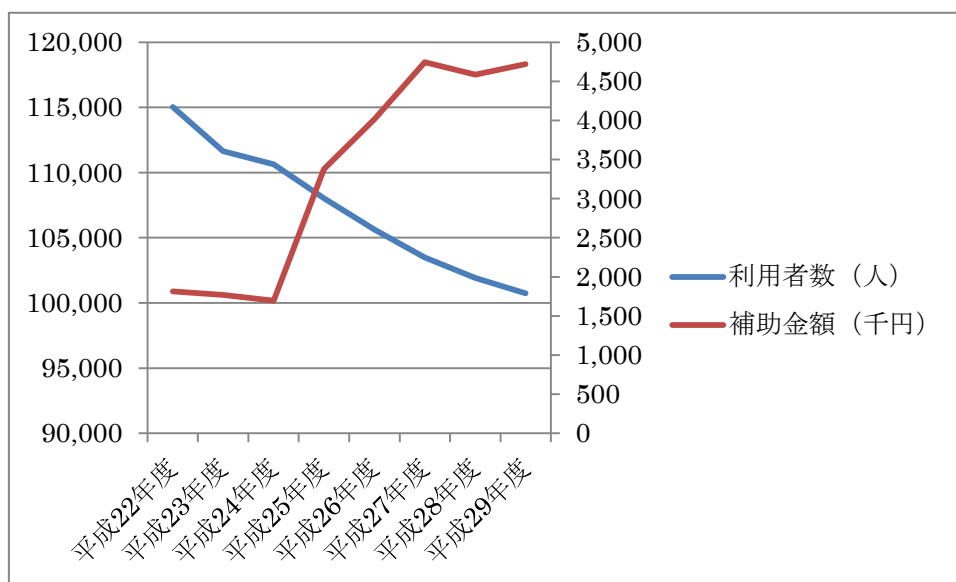
《運行本数》 11本、11本

《利用者層》

- ・農芸高校生徒の通学利用。
- ・公共交通でるり溪へ行く観光客が利用。八田でぐるりんバスに乗り換えが必要。
- ・大谷地域の園部中学生の登下校に利用。
- ・その他、沿線地域住民の生活交通として利用。

《利用状況》

年度	22	23	24	25	26	27	28	29
利用者数（人）	115,042	111,651	110,638	108,029	105,638	103,485	101,908	100,739
補助金額（千円）	1,814	1,769	1,694	3,378	4,016	4,746	4,584	4,719



◆園篠線（京阪京都交通）

《運行区間》 園部駅西口－天引－福住

《運行方式》 民間運行：府補助路線（南丹市・篠山市補助）

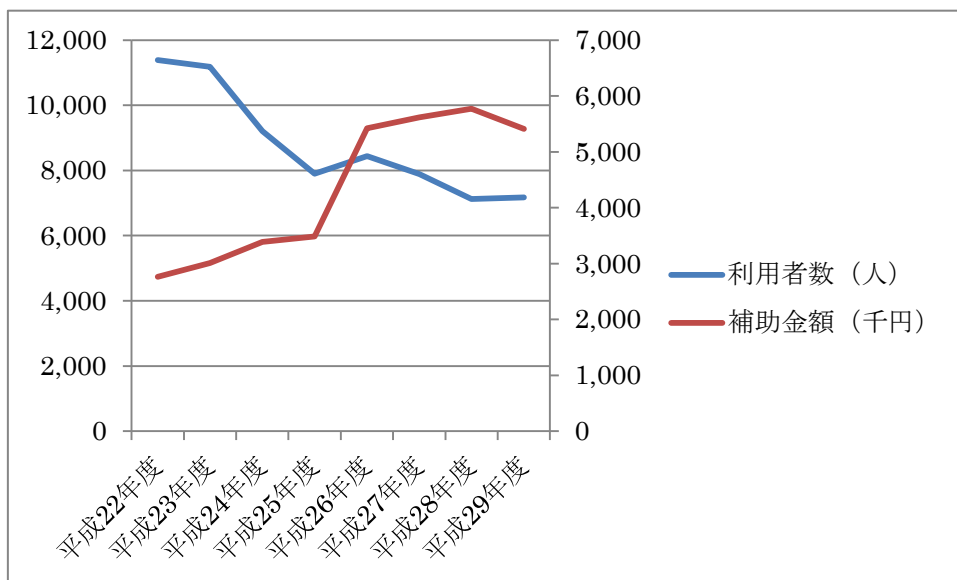
《運行本数》 5本、4本

《利用者層》

- ・市街地区域内（園部駅西口－横田）の移動は、他の路線と同様に市街地間の短距離を移動するために様々な層の利用がある。
- ・栄町バス停では、聖カタリナ高校生徒の利用がある。
- ・地域内の公共交通が園篠線のみ地域は、「仁江ーるり溪口」間の地域であり、自家用車を持たない方（特に高齢者）の生活交通として機能している。

《利用状況》

年度	22	23	24	25	26	27	28	29
利用者数（人）	11,388	11,178	9,207	7,897	8,446	7,888	7,125	7,169
補助金額（千円）	2,763	3,008	3,388	3,488	5,424	5,619	5,770	5,411



※平成 26 年度以降に補助金額が大幅増加しているのは、平成 25 年度に更新した車両分を含むため。

◆園部八木線（京阪京都交通）

《運行区間》 園部駅西口－吉富駅前－京都中部総合医療センター

《運行方式》 南丹市単独で運行委託 ※園篠線の回送を利用して運行している。

《運行本数》 2本、2本

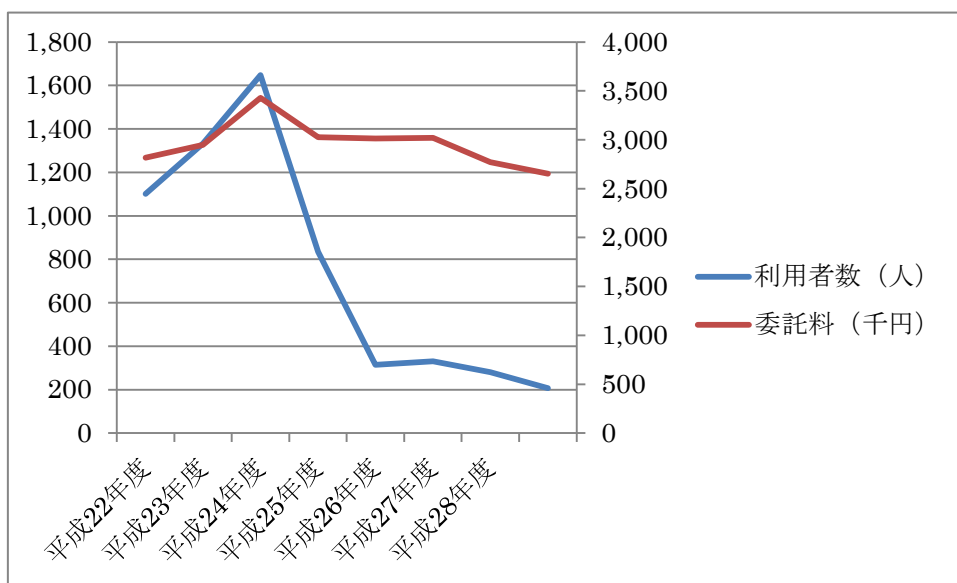
《利用者層》

- ・園篠線で園部駅まで乗りそのまま乗り換えすることなく京都中部総合医療センターまで行けるため、園篠線沿線地域の住民の利用がある。

- ・ 国道 9 号線沿線の八木地域の住民。

《利用状況》

年度	22	23	24	25	26	27	28	29
利用者数 (人)	1,101	1,332	1,648	835	314	331	280	206
委託料 (千円)	2,818	2,948	3,429	3,026	3,012	3,020	2,772	2,652



※平成 25 年度に運行ルートを変更したため経費が減少したが、利用者数も大幅に減少した。

※平成 26 年度で経費が大幅に減少しないのは、平成 25 年度に車両の更新をしたため。

◆ぐるりんバス：((有) 中京交通)

《運行区間》

- ①市街地循環線：a 園部駅西口－大学校前－横田－本町－園部駅西口
b 園部駅西口－小山西町－横田－市役所前－大学校前－園部駅西口
- ②摩気 (スクール) ・園部東部線：
a 口司－半田－横田－市役所前－園部駅西口
b 園部駅西口－瓜生野－船岡駅－佐切公民館－船岡駅－瓜生野－園部

駅西口

- ③西本梅スクール・癒しの森線：
a 奥るり溪－南八田、南八田－観音口－殿谷口－南八田
b 西小前－殿谷口－観音口－西小前－南八田－大河内－南八田

《運行方式》 南丹市による運行委託

《運行本数》 別紙「時刻表」のとおり

《利用者層》

①通勤・通学での利用者、市街地（市役所周辺）を訪れる方、園部駅－市街地間を利用する方。

②摩気地域、元桐地域、川辺地域住民の生活交通として利用。

H27年度からはスクール利用はなくなった。

③園部中学校の生徒の登下校便として利用。

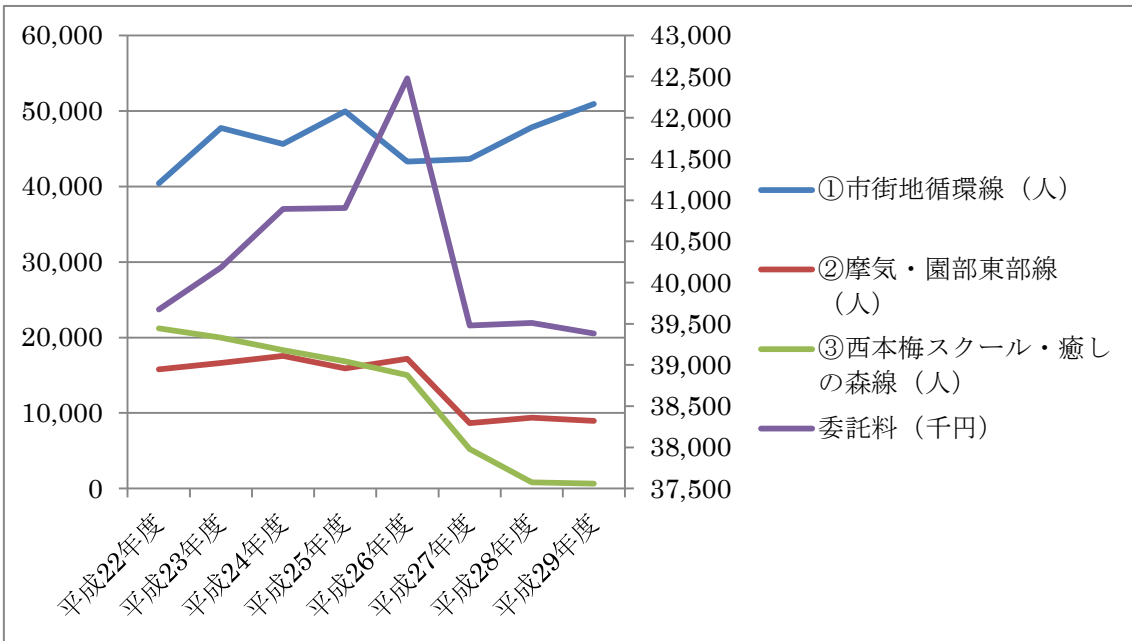
西本梅地域住民の生活交通として利用。

るり溪への観光客が利用。

《利用状況》

①②③単位：人

年度	22	23	24	25	26	27	28	29
①街地循環線	40,425	47,744	45,605	49,934	43,306	43,633	47,809	50,904
②摩気・園部 東部線	15,799	16,612	17,558	15,914	17,190	8,668	9,388	8,974
③西本梅スケー ル・癒しの森線	21,212	19,993	18,320	16,835	15,023	5,246	820	656
委託料(千円)	39,673	40,184	40,893	40,905	42,480	39,481	39,509	39,381



◆園福線（JRバス）

《運行区間》 園部駅東口－桧山－福知山

《運行方式》 民間運行（運行補助なし）

《運行本数》 13本、13本（園部駅発着便のみ）

《利用者層》 通勤・通学と沿線住民の生活交通として利用など

◆神吉線・原神吉線

《運行区間》 八木駅前－神吉口、八木駅前－神吉口－原

《運行方式》 民間運行：国庫補助路線

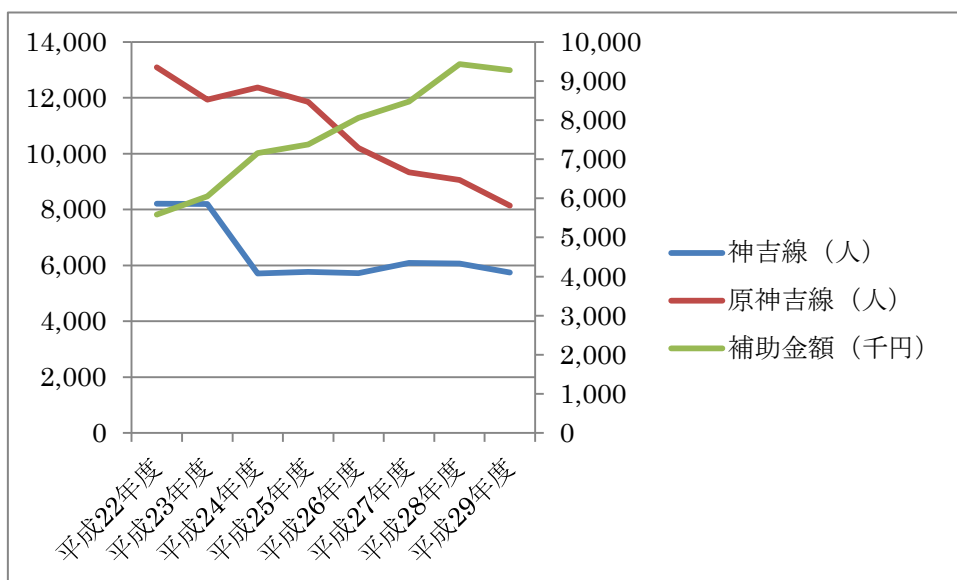
《運行本数》 神吉線：5本・4本、原神吉線：3本・3本

《利用者層》

- ・神吉地域から八木中学校に通う生徒の利用がほとんど。
- ・沿線地域住民の生活交通として利用。
- ・越畑方面への観光客の利用。（越畑フレンドパーク・愛宕山登山）

《利用状況》

年度	22	23	24	25	26	27	28	29
神吉線（人）	8,214	8,202	5,708	5,767	5,726	6,084	6,066	5,747
原神吉線（人）	13,091	11,937	12,365	11,852	10,200	9,338	9,053	8,140
補助金額（千円）	5,589	6,055	7,157	7,379	8,055	8,478	9,429	9,279



◆市営バス

《運行路線》

①五ヶ荘線 ②世木線 ③胡麻線・志和賀線 ④日吉ダム線⑤美山園部線 ⑥京北線 ⑦知井線 ⑧大野線 ⑨鶴ヶ岡線 ⑩福居線 ⑪知見線 ⑫芦生線⑬佐々里線 ⑭河内谷線 ⑮宮島線 (⑯川谷線)

《運行方式》 南丹市直営（道路運送法第79条による自家用旅客運送：交通空白輸送者の登録）

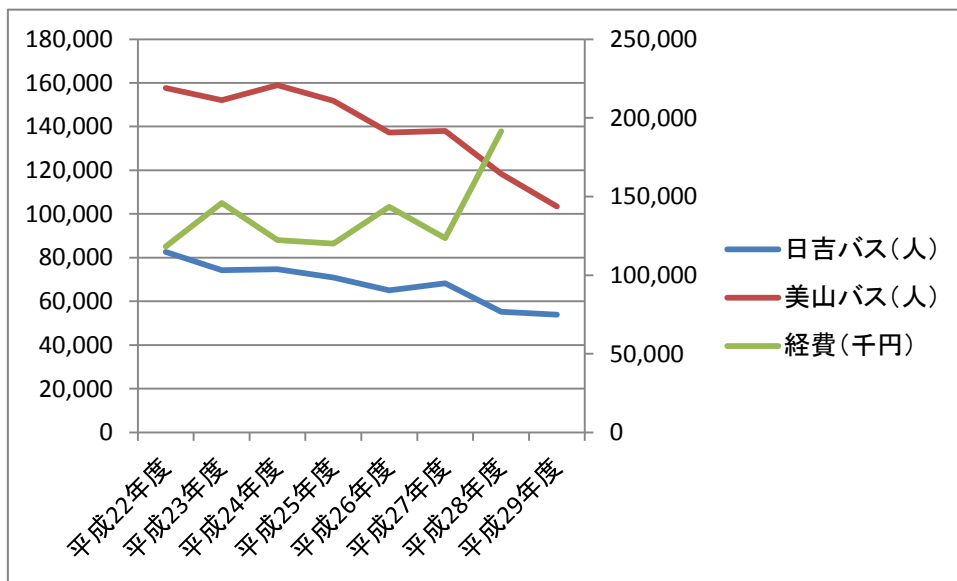
《運行本数》 「時刻表」のとおり

《利用者層》

- ・市内小中学校の児童生徒のスクールバス利用
- ・高校生の通学
- ・通勤・通学利用
- ・特に高齢者や障害者の日常生活交通として利用
- ・観光地への交通として観光客が利用（かやぶきの里、日吉ダムなど）

《利用状況》

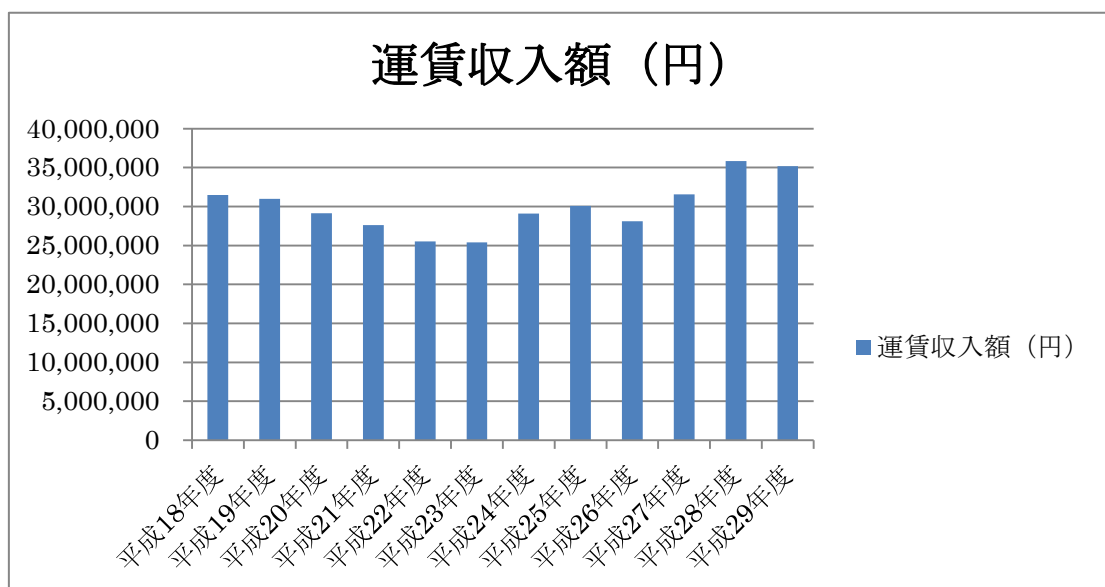
年度	22	23	24	25	26	27	28	29
日吉バス(人)	82,644	74,284	74,758	70,842	64,995	68,219	55,287	53,907
美山バス(人)	157,603	152,117	158,964	151,726	137,240	138,077	118,382	103,466
経費(千円)	118,315	145,808	122,286	119,997	143,433	123,569	191,411	未集計



※平成28年度の経費が他の年度に比して多いのは、車庫建築及び車両更新のため。

南丹市営バス 運賃収入の推移

年度	運賃収入額(円)	混乗使用料(教育費)	バス特別会計運賃収入
18	31,478,312	9,539,950	21,938,362
19	30,969,710	9,656,530	21,313,180
20	29,137,600	8,320,220	20,817,380
21	27,627,410	8,096,150	19,531,260
22	25,513,370	7,592,380	17,920,990
23	25,416,100	6,904,630	18,511,470
24	29,112,700	7,319,130	21,793,570
25	30,073,800	8,056,200	22,017,600
26	28,100,820	8,842,520	19,258,300
27	31,555,810	10,780,300	20,775,510
28	35,823,215	6,745,030	29,078,185
29	35,198,560	3,334,610	31,863,950



※平成 28 年度の運賃収入額は 35,823,215 円で初めて 3500 万円を超えた。近年の運賃収入増加の理由は、交流人口や外国人観光客数の増加により、観光地への路線バス利用が増えた事にあると考えられる。

※全体の利用者は減っているが、運賃の高い長い区間利用の観光利用が増えているため、収入額が増えている。

◆八木地域デマンドバス（京都タクシー・南丹タクシー）

《運行区間》

- ①観音寺・屋賀線：八木駅－勤労者福祉会館前－屋賀上区集会所
- ②鳥羽・池ノ内線：八木駅－勤労者福祉会館前－池ノ内
- ③柴山・大藪線：八木駅－勤労者福祉会館前－八進フード前
- ④美里・日置線：八木駅－勤労者福祉会館前－日置－園部駅西口

《運行方式》南丹市による運行委託

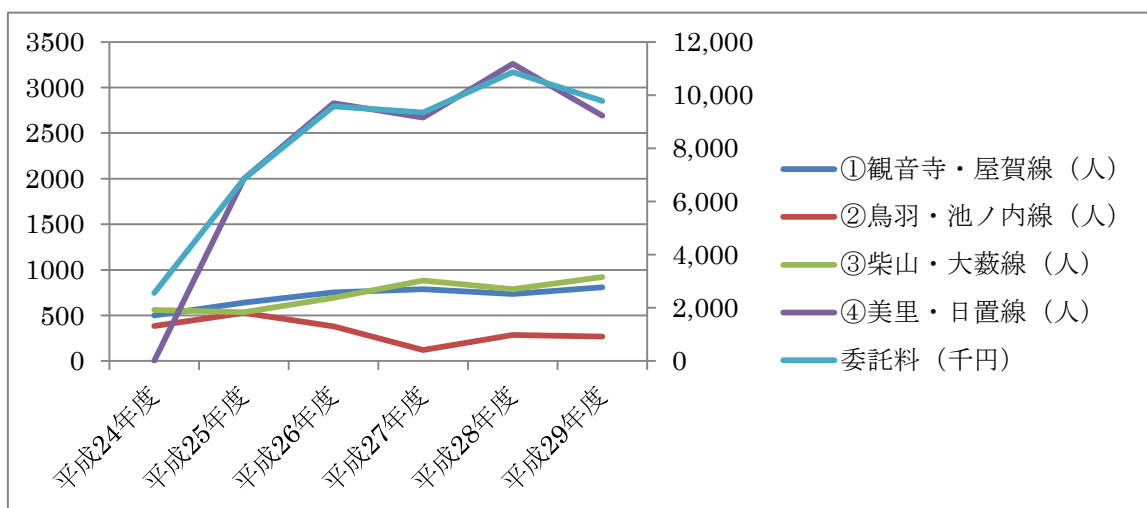
《運行本数》各路線で10本

《利用者層》

- ・高齢者を中心に自家用車を運転しない方、免許証を返納した方などが利用。
- ・柴山・大藪線では、あけぼの学園通所者の利用が多くある。

《利用状況》

年度	24	25	26	27	28	29
①観音寺・屋賀線（人）	499	640	752	786	734	807
②鳥羽・池ノ内線（人）	382	527	381	119	284	267
③柴山・大藪線（人）	560	536	691	881	789	921
④美里・日置線（人）	—	1,999	2,827	2,671	3,262	2,671
委託料（千円）	2,560	6,837	9,578	9,348	10,866	9,779



◆日吉地域デマンドバス

《運行区間》

- ①胡麻線：日吉駅－国際医療大学病院前－胡麻駅－国際医療大学病院前－日吉駅
- ②志和賀線：国際医療大学病院前－日吉駅－志和賀－日吉駅－国際医療大学病院前
- ③中世木線：国際医療大学病院前－日吉駅－東牧山・西牧山－日吉駅－国際医療大学病院前
- ④生畑・海老谷線：国際医療大学病院前－日吉駅－生畑－海老谷－日吉駅－国際医療大学病院前

《運行方式》 南丹市による運行委託

《運行本数》 各路線で4本 ①②は月水金、③④は火木運行

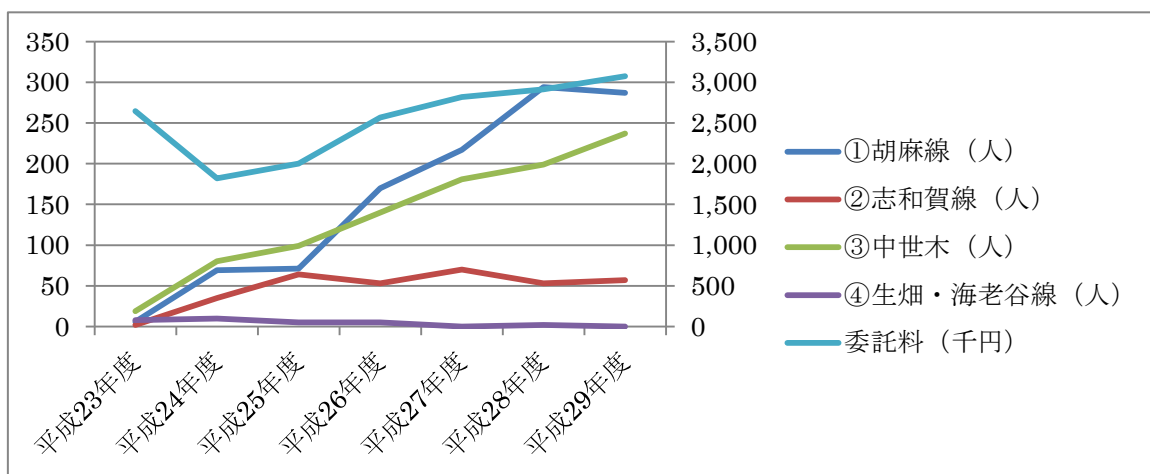
《利用者層》

- ・高齢者を中心に自家用車を運転しない方、免許証を返納した方などが利用。
- ・一度利用した方がリピートして利用されるケースが多く、中世木、胡麻地域が飛躍的に増加している。

《利用状況》

年度	23	24	25	26	27	28	29
①胡麻線（人）	6	69	71	170	217	294	287
②志和賀線（人）	2	35	64	53	70	53	57
③中世木（人）	19	80	99	140	181	199	237
④生畑・海老谷線（人）	8	10	5	5	0	2	0
委託料（千円）	2,644	1,821	2,003	2,566	2,819	2,915	3,076

※H23年度分は、予約受付センター費用（3,255千円）を美山と按分1/2を加算



◆美山地域デマンドバス

《運行区間》

- ①鶴ヶ岡線：洞公民館－宮島診療所－美山支所－美山診療所
- ②大野・長谷線：下檜原－美山支所－宮島診療所－美山診療所
- ③深見線：美山診療所－深見－美山診療所
- ④知井線：佐々里－芦生－知見口－知見－知見口－美山診療所

《運行方式》 南丹市による運行委託

《運行本数》 各路線で4本

①②③は月水金、④は火木運行

《利用者層》

- ・高齢者を中心に自家用車を運転しない方、免許証を返納した方などが利用。

《利用状況》

年度	23	24	25	26	27	28	29
①鶴ヶ岡線（人）	100	203	151	136	173	137	227
②大野・長谷線（人）	240	575	666	622	649	641	696
③深見線（人）	—	—	—	9	20	27	16
④知井線（人）	38	65	43	43	34	34	22
委託料（千円）	5,387	5,335	5,334	5,650	5,692	5,724	6,290

※H23年度分は、予約受付センター費用（3,255千円）を美山と按分1/2を加算

